

～授業風景～

—臨地実習に向けての取り組みです—

2年生



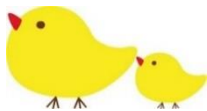
基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱを終えて、これから専門領域別実習に臨みます。

この実習において、あらゆる対象の発達課題と特徴、取り巻く環境を理解し、健康課題を改善するための個別的な看護実践力の修得を目指します。

成人看護学実習Ⅱでは慢性病をもつ患者へ生涯にわたるセルフケア・セルフマネジメントを促す看護、老年看護学実習Ⅰでは患者の価値観、信念、生活などを考慮し、もてる力を活用した個別的な看護が課題となります。学内演習で、一生懸命事前学習をしています。



1年生



いよいよ基礎看護学実習Ⅰが始まります。1年生にとってはじめての実習です。

実習に向けて、2年生から患者さんへの声のかけ方、接し方、姿勢などを講演してもらいました。疑問や心配なことを積極的に質問し、学びを深めました。

この実習では、コミュニケーションや観察を通して、患者の思いや体験していることに関心を向け、患者との関わりを実際に学びます。

